

令和元年度 学校評価表

島根県立浜田水産高等学校

目指す生徒像 自律 礼節を重んじ、不撓不屈の気概を持った生徒 敬愛 豊かな人間性を持ち、自他を敬愛する生徒 進取 勤労を重んじ、時代に対応する実践力を身につけた生徒	教育目標 (1) 正義と礼節を重んじ、心身ともにたくましい人間を育成する。 (2) 豊かな人間性を持ち、自他を敬愛し、自主的に行動できる人間を育成する。 (3) 水産・海洋の専門的知識・技術を身につけ、社会に貢献できる人間を育成する。	【めざす学校像】 魅力と活力ある浜田水産高校 地域と共に・地域に伝える・浜田水産高校をめざして
---------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------

評価計画				自己評価			外部評価						
重点目標	短期(本年度)努力目標	目標達成のための方策	担当 及び 主管	取組と達成状況	評価 達成度	改善策	学校関係者評価7名					提言・コメント	
							A	B	C	D	不明		
1.生徒一人ひとりを大切に、生徒が意欲的に取り組む学校生活の展開	①わかりやすく、きめ細やかな授業を実践し、基礎学力の定着と学力の向上を図る。	・時間割変更など学校行事に適切に対処する。 ・授業や家庭学習を通し基礎学力の伸張を図る。 ・資格試験の学習をとおし専門知識の向上を図り、進路保障の手助けを行う。 ・研究授業、公開授業などをして、教員全体の授業力向上を図る。 ・シラバスに基づき、適切な授業進度や授業内容となる授業を行う。 ・指導方法の工夫を行い、生徒を授業に付ける。	教務 各科	・時間割変更等は概ね良好であったと考える。 ・授業の中だけでは基礎学力の定着は難しい。 ・資格取得への取組は計画的に行ったが学習意欲に欠ける生徒が増加し、放課後補習を実施した。 ・授業プリント、グループ学習、ICT機器の活用、定期試験前の補習を行った。	B	・TT授業を活用したり、定期考査前の補習などを改革したい。 ・補習などを行い、粘り強く指導していきたい。 ・授業者一人では限界があるので、TTの活用、教務部・学年部・科と連携し学力の定着・向上に努めたい。	1	4				2	●学習面については、色々と工夫されているのがわかりました。すぐには結果は出ませんが頑張ってもらいたい。 ●先生方も忙しい中、一人一人に対し手厚い補習などをしてもらい感謝している。 ●意欲低下の生徒のやる気を引き出すのは、どうしたら効果的なのか悩ましいところである。継続して補習の時間を作ってもらえたら保護者としては嬉しい。 ●先生方の健康面、精神面のサポートはあるのか、心配である。 ●新しきことへの挑戦、生徒が一番大事という基本理念のもとで全職員が共通認識のもと一丸となって前進されることを希望します。
	②基礎・基本を重視した授業・実習に努め、専門教育の充実を図る。	・高校生としての規範意識の育成と定着に努める。 (服装・頭髪について規則を守らせる) ・携帯電話についてのルール遵守 ・きちんとした挨拶・言葉遣いが出来る生徒を育てる。 ・校外でのマナーアップ(校外巡視) ・生徒会委員会活動の活性化 ・部活動の加入率向上 ・全教員の協力による清掃活動の実施。 ・妥協のない態度で授業を行う。	教務 各科	・研究授業を必須としなかったため、授業を見る機会が限定的であった。 ・海洋コースは海技士、機関コースでは三種冷凍に特化した成果が現れた。	B	・公開授業期間を各学期に設定するなど時期・方法も再考したい。 ・机上に不要なものを置かない等、授業を受ける環境を整えることを徹底させる必要がある。	1	4				2	●携帯電話の回収は良いことだ。 ●高校は社会人として独り立ちするときの基本となる生活態度です。先生方の経験を下に子供たちに教えてあげていただきたい。 ●制服が新しく変わることで、良い方向に改善されるよう願っています。 ●おしゃべりがしたい時期でもあるが、ON・OFFの指導は大切。メイクの講座、礼節を学ぶ時間を与え、印象について学ばせる。できれば近い年代の先輩の意見など聞く機会をつくり社会のリアルを学ぶ。 ●あいさつは徹底できていない。気持ちよい挨拶をしてくれる生徒もいるだけに残念。生徒会を中心に挨拶があたりまえになる活動を考察できないか。
2.社会人として必要な資質の育成と基本的生活習慣の確立	①生徒一人ひとりの自己理解と自己管理能力を育成し、遅刻・欠席の減少を図る。	・高校生としての規範意識の育成と定着に努める。 (服装・頭髪について規則を守らせる) ・携帯電話についてのルール遵守 ・きちんとした挨拶・言葉遣いが出来る生徒を育てる。 ・校外でのマナーアップ(校外巡視) ・生徒会委員会活動の活性化 ・部活動の加入率向上 ・全教員の協力による清掃活動の実施。 ・妥協のない態度で授業を行う。	生指 各科 保健	・女子のカー、化粧について効果的な指導ができなかった。 ・携帯電話を朝礼時に回収することで、違反件数は大幅に減少した。	B-	・集中指導日の設定や生徒による服装チェックの実施を検討する。 ・生徒による服装チェックの実施。	1	4				2	●携帯電話の回収は良いことだ。 ●高校は社会人として独り立ちするときの基本となる生活態度です。先生方の経験を下に子供たちに教えてあげていただきたい。 ●制服が新しく変わることで、良い方向に改善されるよう願っています。 ●おしゃべりがしたい時期でもあるが、ON・OFFの指導は大切。メイクの講座、礼節を学ぶ時間を与え、印象について学ばせる。できれば近い年代の先輩の意見など聞く機会をつくり社会のリアルを学ぶ。 ●あいさつは徹底できていない。気持ちよい挨拶をしてくれる生徒もいるだけに残念。生徒会を中心に挨拶があたりまえになる活動を考察できないか。
	②生徒個々の自己有用感を育成し、基本的生活習慣の定着を図る。(相応しい行動、挨拶、頭髪・服装、態度)	・高校生としての規範意識の育成と定着に努める。 (服装・頭髪について規則を守らせる) ・携帯電話についてのルール遵守 ・きちんとした挨拶・言葉遣いが出来る生徒を育てる。 ・校外でのマナーアップ(校外巡視) ・生徒会委員会活動の活性化 ・部活動の加入率向上 ・全教員の協力による清掃活動の実施。 ・妥協のない態度で授業を行う。	生指 各科 保健	・朝の登校指導、校内指導を行っているが評価は下がっている。 ・定期試験中の校外巡視をしているが、地域や保護者から多くの指摘を受けている。 ・委員会活動において発表の場を設け多くの生徒が関わる取組はできた。 ・授業途中でトイレに行く生徒がおり授業を大切にしている態度を養う必要性あり。	B-	・委員会、部活動が協力して挨拶運動や掲示物を作成する。 ・他に校外指導日の設定、下校指導、催し物における巡回指導を検討。 ・執行部が中心となって挨拶、身だしなみの啓発活動を実施する。 ・TTを取入れるなど関係機関と連携し資質育成に努める。		5				2	●現時の経済状況の変化で早くからの対策が必要。生徒、保護者共に現状をしっかり受け止めてもらうよう、時には苦言も必要。社会性を身につけるためにも校外に出て地域企業と積極的に交流を行う。 ●資格取得は自信励みになり将来きっと良かったと思う時がある。
3.望ましい勤労観の育成と進路指導の充実	①生徒一人ひとりの個性や適性、能力に応じた計画的なキャリア教育を推進する。	・生徒の立場に立った進路相談を早期に開始する。 ・保護者・担任及び関係機関との連携を密にする。 ・進路や資格試験情報の収集と整理し、保護者及び担任への情報提供。 ・進路だよりの定期的発行。 ・水産海洋関連地場産業の新規開拓と地元への就職を推進する。 ・会社訪問を計画的に行い、情報収集と企業との関係強化に努める。 ・労働局、ハローワーク、定住財団等との連携を深める。 ・各科において生徒が意欲的に取り組む学校生活の展開を行う。	進路 各科	・3年生は昨年度が「バ」が受けられず、出遅れた。また希望に引っ張られ不利益となった例もある。 ・3年生を対象に1年次からの進路希望の変化を調査した。 ・ハローワーク、人材育成コーディネーターとの連携はスムーズに行えた。 ・英語検定を受検させ、良い結果を得た。	B	・行事計画を立てる際に予備日を設定 ・生徒の適性等について伝えることも重要である。 ・希望の変化を継続して調査する。 ・各種テストや検査の結果は、PTA 総会や三者面談の資料となるよう実施 ・数学検定の受検を検討したい。	1	4				2	●現時の経済状況の変化で早くからの対策が必要。生徒、保護者共に現状をしっかり受け止めてもらうよう、時には苦言も必要。社会性を身につけるためにも校外に出て地域企業と積極的に交流を行う。 ●資格取得は自信励みになり将来きっと良かったと思う時がある。
	②生徒・保護者へ時宜を得た進路情報を提供し、早期の進路目標実現を図る。	・会社訪問を計画的に行い、情報収集と企業との関係強化に努める。 ・労働局、ハローワーク、定住財団等との連携を深める。 ・各科において生徒が意欲的に取り組む学校生活の展開を行う。	進路 各科	・求人情報の提供方法を変更したが問題なかった。 ・進路便り、HP更新はできた。 ・県外就職が増加してきた。 ・地元企業の人事担当と一同に会う機会が多くなり情報交換できた。 ・県外への企業訪問が年々難しくなっている。 ・進学希望者への補習、就職試験へ補習を行った。	B+	・進路決定が遅い生徒にはアプローチしたい。 ・地元企業の情報を早期に得る場を作り、理解を深めさせる。 ・普通科として進路希望に応じた支援ができるよう協力する。 ・学校推薦の意義の周知を徹底する。	2	3				2	●高校政策甲子園、カッター大会、サバ入りカレーパンの開発、課題研究発表会の高成績等を保護者、中学校、卒業生、等に号外扱いで伝える。必要に応じてDVDの活用。 ●課題研究発表会は年々素晴らしいです。保護者さんも参加が増えてきていてとても良い発表会だったと思う。 ●課題研究発表会は中学生、一般市民等も参加していただく。 ●学校の情報発信を適時実施する。良い事、悪い事等の必要と思われる事柄について、保護者、生徒等に伝え、特に良い事柄については一般社会に報道関係を通じて広く伝える。 ●アンテナショップ、水高祭の評判は良いと聞いています。今後も頑張ってください。 ●ホームページに差し支えなければ神海丸・あわしま・みずたか・食品製造等の動画アップとか特に研究発表会をアップしてアピールしてはどうか。(YouTubeとか) ●体験型行事を通じて中学生にアピールする取組をしてはどうか。 ●実習船の入出港を浜田市の広報に掲載してはどうか。 ●ホームページは新しくなり見やすい、良い活動、交流があるのでメディアを使ってアピールする。そのことで生徒もやりがいや緊張感が育つのではないかと、保護者もテレビで子供(学校)が映ると、ふつうに嬉しいし、PRにもなる。
4.人権教育、道徳教育、特別支援教育を根拠に据えた教育活動の推進	①校内組織及び支援体制を充実し、研修や啓蒙など計画的な取り組みを行う。	・関係機関と連携し、生徒の進路保障及び自己実現を支援する。 ・互いを尊重し他人を思いやり差別を許さない態度と実践力を育てる。 ・教員研修実施、人権・同和教育部だよりの発行、講演会の実施。 ・寮の生活、地域行事をとおし、協調性や思いやり、感謝の気持ちを育てる。 ・心身の健康問題の早期発見に努め適切に支援する。	人権同和 保健	・受験報告書により各部と連携し確認体制をとっている。 ・3年生、PTA 対象講演会、教員研修を実施した。	B	・就学/修学/就職の支援制度について情報提供する。 ・危機対応チーム組織の周知徹底。		5				2	●現時の経済状況の変化で早くからの対策が必要。生徒、保護者共に現状をしっかり受け止めてもらうよう、時には苦言も必要。社会性を身につけるためにも校外に出て地域企業と積極的に交流を行う。 ●資格取得は自信励みになり将来きっと良かったと思う時がある。
	②あらゆる教育活動をとおり、人権意識・共生意識を育み、社会性を身につけさせる。	・関係機関と連携し、生徒の進路保障及び自己実現を支援する。 ・互いを尊重し他人を思いやり差別を許さない態度と実践力を育てる。 ・教員研修実施、人権・同和教育部だよりの発行、講演会の実施。 ・寮の生活、地域行事をとおし、協調性や思いやり、感謝の気持ちを育てる。 ・心身の健康問題の早期発見に努め適切に支援する。	生指 人権 保健 舎務	・人権同和教育 LHR、だよりの発行は実施できた。 ・寮生は感謝の気持ちは育っていると感じるが、挨拶が不十分である。 ・相談の必要な生徒に関係教員やSC、外部機関との連携を組織的に成し得ている。	B	・LHR指導案の刷新を行うため、高同研の学習指導案集を活用する。 ・同和問題に限定せず必要な人権課題を検討する。 ・寮では改善策を生徒に考えさせる。	1	4				2	●現時の経済状況の変化で早くからの対策が必要。生徒、保護者共に現状をしっかり受け止めてもらうよう、時には苦言も必要。社会性を身につけるためにも校外に出て地域企業と積極的に交流を行う。 ●資格取得は自信励みになり将来きっと良かったと思う時がある。
5.水産・海洋教育を担う学校として、地域と共に活力ある学校づくりの推進	①地域と学校の連携をより一層深め、開かれた学校づくりを推進する。	・学校・園・所、行政、民間との連携を更に深め、園児や小・中学生の体験授業、水高祭、課題研究、地域のイベントなどの実施をとおして、開かれた学校づくりを推進する。 ・魅力ある教育活動を浜水だより等で積極的に情報発信する。 ・県内外の進路説明会を積極的に行い、生徒募集を充実させる。	総務 各科 舎務	・学校行事など各部と連携し円滑に運営できた。 ・地元小学生、園児などと水産海洋教育、体験は実施できた。 ・地元介護施設や地元企業と商品開発ができたことは生徒の喜びや自信につながった。	B+	・体験入学では引率者向けの進路相談を充実させたい。 ・保護者に負担を感じさせない活動にしたい。 ・寮では生徒に地域に貢献できることを考えさせる。	2	3				2	●現時の経済状況の変化で早くからの対策が必要。生徒、保護者共に現状をしっかり受け止めてもらうよう、時には苦言も必要。社会性を身につけるためにも校外に出て地域企業と積極的に交流を行う。 ●資格取得は自信励みになり将来きっと良かったと思う時がある。
	②魅力ある教育活動を積極的に情報発信し、生徒募集に努める。	・学校・園・所、行政、民間との連携を更に深め、園児や小・中学生の体験授業、水高祭、課題研究、地域のイベントなどの実施をとおして、開かれた学校づくりを推進する。 ・魅力ある教育活動を浜水だより等で積極的に情報発信する。 ・県内外の進路説明会を積極的に行い、生徒募集を充実させる。	総務 各科 舎務	・しまね留学へ積極的に参加し、成果があった。 ・浜水だより等は定期的に発行できた。 ・ホームページが思うように更新できなかった。	B	・ホームページの各部署での更新をお願いしたい。 ・食品流通科の入学志願者増につながる情報発信をしたい。	1	4				2	●現時の経済状況の変化で早くからの対策が必要。生徒、保護者共に現状をしっかり受け止めてもらうよう、時には苦言も必要。社会性を身につけるためにも校外に出て地域企業と積極的に交流を行う。 ●資格取得は自信励みになり将来きっと良かったと思う時がある。

【評価】 A：十分達成できた B：概ね達成できた C：やや不十分であった D：まったく不十分で達成できなかった E：わからない(評価できない)